

神奈川大学 文部科学省学術フロンティア・プロジェクト
産官学共同研究プロジェクト

「地震・台風災害の制御低減に関する研究(TEDCOM)」
(Typhoon and Earthquake-induced Disaster Control and Mitigation)
研究成果報告会

開催日時：2005年7月27日(水) 13時より
会場：神奈川大学23号館 23-307教室
参加費：無料

【プログラム】

- | | | |
|-------------|--|--------------------|
| 13:00~13:05 | 開会の辞 | 岩田 衛 |
| 13:05~13:20 | 成果の概要報告 | 小川秀雄 |
| 13:20~14:20 | 研究テーマ 制振・免震デバイスの性能確認実験および開発 | |
| | 1) 「鋼モルタル板を用いた座屈拘束ブレース
履歴型ダンパーとしての性能評価」 | 村井正敏
五十嵐泉 |
| | 2) 「損傷制御型デボンドX型配筋梁の開発」 | |
| | 3) 「粘弾性ダンパーを有する木造住宅の風応答
を考慮した材料試験と応答の試算」 | 下村祥一 |
| 14:20~15:00 | 研究テーマ デバイスを設置した建物の実挙動観測 | |
| | 1) 「神奈川大学23号館(免震棟)の強震観測結果
地震時の動的挙動の検討」 | 荻本孝久 |
| | 2) 「地震動および微動観測記録による地盤震動特性の比較検討」 | 山本俊雄 |
| | (休憩 20分) | |
| 15:20~16:00 | 研究テーマ 地震・風応答シミュレーションおよび観測結果との比較 | |
| | 1) 「神奈川大学23号館(免震棟)の地震時挙動
地震観測記録による地震応答シミュレーション」 | 栗山利男(株)構造計画研究所 |
| | 2) 「微小変形・クリープ特性を考慮した免震建物の風応答解析法」 | 安井八紀(株)泉創建エンジニアリング |
| 16:00~16:40 | 研究テーマ 損傷制御設計法の確立 | |
| | 1) 「損傷制御構造における座屈拘束ブレースの性能評価」 | 岩田 衛 |
| | 2) 「RC系構造物の損傷制御型構造設計法」 | 島崎和司 |
| 16:40~17:00 | 総括 | 大熊武司 |
| 17:00~17:10 | 閉会の辞 - 新学術フロンティア研究の紹介 | 荻本孝久 |